

つかまえて、名前をかいて、はなそう —あくあびあ芥川 2011年度ハグロトンボしらべ隊隊員募集！—

ハグロトンボ *Calopteryx atrata* は、ほっそりとしたからだに虹色のきらめきをもつ黒い翅のトンボで、芥川に多数生息しています。川沿いの石の上で休む姿を観察したことがある人も多いのではないのでしょうか。

あくあびあ芥川ではハグロトンボのマーキング調査を行っています。マーキング調査とは、トンボを捕まえ、翅に印をつけて放す調査方法です。時間をおいてもう一度捕まえることで、芥川のどこに多いのか、好きな環境はどこか、どこからどこまで移動しているのかなどがわかります。夏の終わりに捕まえれば、寿命がどのくらいかも調べることができます。

たくさんのトンボにマークをつければつけるほど、より多くの情報を得ることができます。この夏、みなさんもハグロトンボ調査に参加してみませんか？

【ハグロトンボのくらし】

平地や低山地の中～下流域にみられるトンボで、成虫の出現期は6～10月頃です。ヤゴから羽化したての若いトンボは、水辺を離れて林や木陰などでえさをとりながらおとなになります。おとなになった個体は水辺に戻り、植物や石などの周りに縄張りをつくり、交尾・産卵を行います。

【マーキング調査で分かること】

- ①ある地域にどれだけの数があるの？
- ②どれだけの距離を移動したの？
- ③いつからいつまで出現するの？
- ④寿命はどれくらいなの？
- ⑤どんな環境が好きなの？

【調査方法】

- 場所：①あくあびあ下流の水道橋から塚脇橋上流の落差工までの芥川の中、遊歩道、林。
②芥川東側の水路
③芥川西側の南平台住宅にある林

方法：

ハグロトンボを捕まえ、翅に白い油性マーカーで、採集した場所、採集した人のイニシャル、個体番号を記入し、記録します。マークの終わった個体はすぐに放します。
・マークの入っていないトンボを捕まえたなら→新しくマークをして放します。
・マーク入りのトンボが見つかったら→翅に書かれた情報を記録して放します。

期間：2011年6月～10月の間で月2回程度の調査をします。

調査会：6月11日・6月26日・7月9日・7月24日

8月13日・8月27日・9月10日・9月25日・10月8日

時間は10:00～12:00（ただし7月24日のみ13:30～15:30）

しらべ隊隊員大募集！！

ハグロトンボの調査をしてみたい！と思った人は6月5日（日）13:30～15:00にあくあびあ芥川3階多目的ホールで開催される『ハグロトンボしらべ隊入隊研修会』に参加してください。対象はやる気のある人ならだれでもOK（ただし、小学3年生以下の人は保護者同伴）。入隊研修を受けないと調査には参加できません。研修会以降の入隊希望者は、調査会当日を除く日にあくあびあ芥川の3階事務所で随時受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください（担当：山中）。

なお、昨年度にハグロトンボしらべ隊に参加したことがある人も再登録が必要となりますので、研修会に参加してください。